



2024年11月14日

各 位

会社名 株式会社リニカル
代表者名 代表取締役 秦野 和浩
(コード番号：2183 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CFO 高橋 明宏
(TEL. 06-6150-2582)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期通期(2024年4月1日～2025年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,669	1,009	1,047	697	30円86銭
今回修正予想 (B)	11,468	250	258	150	6円64銭
増減額 (B-A)	△1,201	△759	△789	△547	
増減率 (%)	△9.5	△75.2	△75.4	△78.5	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	12,307	725	790	338	14円98銭

2. 修正の理由

以下の理由から、2024年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

売上面において、米国では既存案件の順調な進捗により計画を上回った一方、欧州、日本で新規案件の獲得が想定通りに進まず、日本の開発中止案件による売上減をカバーできなかったことに加え、韓国で本年2月頃から始まった大規模医療ストライキによる既存案件の進捗遅延と新規案件の商談が進

まなかつたことにより、第2四半期までの売上が当初の想定を下回りました。韓国では多数の新規候補案件があるものの医療ストライキが長期化する場合は業績にさらなる影響を与える可能性があります。一方で、欧米では営業活動のグローバルシナジーを発揮しつつあり、好調な米国に加え欧州においても第4四半期にかけて挽回に努めてまいります。

費用面においては、全拠点で人員の調整をはじめとした人件費のコントロールと販管経費の見直しを行っていますが、日本・アジアでの売上減の影響が大きく、利益についても前回予想から大幅減となる見込みです。

以上の理由から、今期の通期連結売上高は11,468百万円、営業利益は250百万円、経常利益は258百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は150百万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上